

# SEO

---

# 基礎講座

---

Search Engine Optimization

SEO (検索エンジン最適化) を正しく理解し、  
検索エンジンに好まれるサイトを制作することが  
サイト運営の基本です。

まずは基本の  
5つのポイント!!

1. タイトルを適切にする
2. ディスクリプションを入力する
3. キーワード率を適切にする
4. 優良な被リンクを増やす
5. ページ数(インデックス数)を増やす

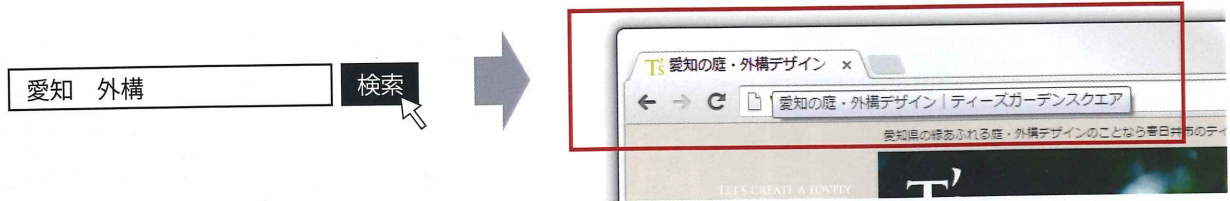
# 1

## タイトルを適切にする

ホームページ**タイトル**の中にページ上で重要なキーワードを入れましょう。  
キーワードの入れすぎや連呼はペナルティの対象になる事もあります。

### タイトルってどこ？

愛知県で外構屋さんを探しているユーザーが「愛知 外構」というキーワードで検索します。



この時タイトル(赤枠部分)に「愛知 外構」というキーワードが含まれていると、より検索結果に表示されやすくなります。

### ポイント

#### 1 ページの内容を適切に表現しましょう

- ページ上で重要なキーワードを含める
- 「ページ1」や「株式会社〇〇」(社名のみ)のようなページ内容を表現していないタイトルにしない

#### 2 下層ページにも個別のタイトルをつけましょう

それぞれのページ内容を適切に表現したタイトルをすべての下層ページにつける

#### 3 簡潔で説明的なタイトルをつけましょう

- 単語の羅列にはしない
- 極端に長いタイトルは検索結果にすべて表示されないので注意

# 2

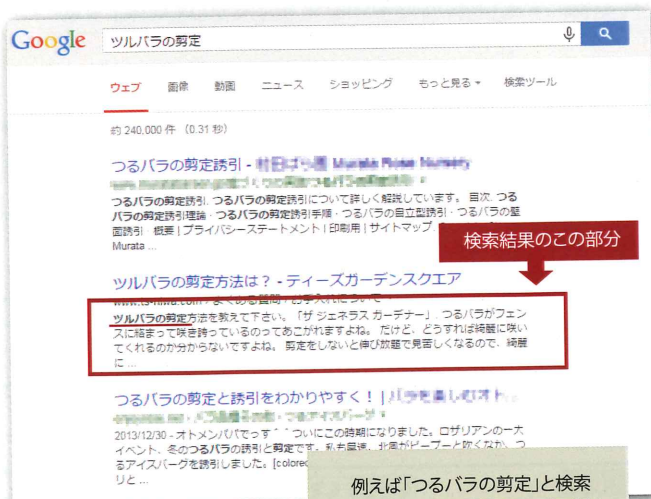
## ディスクリプションを入力する

ページ概要を表す項目を**ディスクリプション (description)**と言います。  
ページ内容を端的にまとめ、重要キーワードを含んだ文章を入れましょう。

### ディスクリプションってどこ？

インターネット検索結果において、タイトルの下に数行の文章で表示される部分。(※必ずとは限りません)

ユーザーが検索時にクリックする指標となる、とても重要な項目です。



例えば「つるバラの剪定」と検索フォームに入力すると、その語句が太字で表示されます。



**Hint!**

検索キーワードは太字として表示されるため、クリック率に影響を与えると考えられます。ページ内の重要キーワードをしっかりと入れて、ユーザーの興味を引く文章を書くことを心がけましょう。

# 3

## キーワード率を適切にする

主要キーワードを適度に含め、使いすぎに注意。下層ページのキーワード率も忘れずにチューニングする事。



検索ロボットは検索の順位をタイトルだけで決めるわけではありません。本文中に含まれるキーワードの使用頻度もチェックし、タイトルに合ったページかどうかきちんと見極めます。



ユーザーの目を見たホームページ



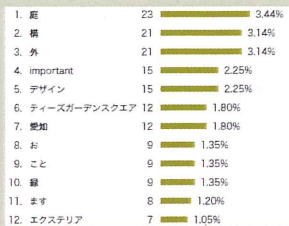
ロボットの目を見たホームページ

検索順位を決めている検索ロボットは写真を見ることができません。テキストや画像の代替テキストなどの文字情報を確認し、ホームページの内容を把握しています。検索ロボットにホームページの内容を正しく把握してもらうためには、重要なキーワードを適切な比率で使用することが大切です。

### 無料キーワード解析ツールを活用しよう!

検索ロボットは使用頻度の高いキーワードを元にホームページの内容を確認し、検索順位に反映しています。重要なキーワードを3%程度に調整し、使いすぎには注意しましょう。

キーワード出現頻度解析ツール ▶ <http://www.searchengineoptimization.jp/keyword-density-analyzer>



# 4

## 優良な被リンクを増やす

リンクが多いサイト = 人気の高いサイトだと判断されます。

被リンクって?



建築会社A社のホームページ

腕利きの外構会社を  
紹介します!  
[こちらからホームペ  
ージへどうぞ!](#)



Bさん家族のブログ

とっても素敵なお庭  
を作ってもらいま  
した。  
[おすすめのお庭屋さ  
んのホームページは](#)

誰かのホームページやブログから自分のホームページに対してリンクを貼ってもらうことを被リンクと言います。サイトコンテンツや自社のサービスを充実させ、被リンクをしてもらえるホームページを目指しましょう!

### 被リンクの落とし穴に注意!

被リンクが多いサイト=人気のあるサイトというGoogleのルールを悪用し、「被リンク売ります! たくさん買って上位表示しませんか?」というSEO業者さんがいます。もちろんお金で被リンクを購入するような行為は禁止されています。



Webmaster Central blogより引用

良質なサイトをより高く評価するために

2012年4月25日 水曜日 | 10:15

- ※ウェブスパム…検索エンジンをだますために被リンクを購入するような悪質サイト
- ※ホワイトハットSEO…Googleのルールに則ったSEO

そこで今回Googleは、ウェブスパムをターゲットにした重要な変更を検索アルゴリズムに施しました。これまで良質なサイトを適切に評価するために様々なアルゴリズムの変更を実施してきましたが、今回の変更では、Googleの品質に関するガイドラインに違反しているサイトについて、その掲載順位を下げるような対策を実施します。このアルゴリズムの変更は、ウェブスパムを削減し、良質なコンテンツを促進するための私たちの新たな試みです。変更の詳細を明かすことは、抜け道をくり抜けたサイトが検索結果にあふれ検索ユーザーの利便性を損なう可能性があるためできませんが、ウェブマスターのみさんにお伝えしたいことは、ユーザーにとって利便性の高い良質なサイトを作ること(英語)に専念し、ウェブスパムを駆使することなく「ホワイトハット」SEOを心がけてください、ということです。

この変更によって影響を受けるサイトは、あからさまなスパムばかりではありませんが、共通して言えるのは、検索結果の掲載順位を人為的に操作するためにホワイトハットSEOを逸脱したSEOを行っているということです。

## 5

## ページ数(インデックス数)を増やす

1ページしかないサイトと1000ページあるサイトを単純に比較した場合、ユーザーにとって有益なサイトはどうか考えても1000ページのサイト。Googleはユーザーに有益なサイトを上位表示したいと考える。

## 皆さんならどうですか？

数あるホームページの中から「ここに決めた!」と気持ち動くには、自分に興味のある記事が多数紹介されている、知りたい内容が親切に書かれているといったようにコンテンツが充実していることが大切なのではないでしょうか？



ページ数(情報量)を増やし、コンテンツを充実させることはユーザーや検索エンジンに好まれるのはもちろんですが、アクセスアップを図る上で非常に有効なのです。

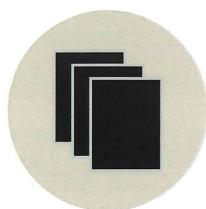
## ユーザーの立場になって考えよう



ユーザーは自分の興味を「キーワード」にして、インターネット検索をします。もしあなたが家具屋さんなら、ソファ、テーブル、ベッドなどあらゆるキーワードでユーザーのアクセスを獲得したいと考えますよね。そのためにはソファのページ、テーブルのページ、ベッドのページなどキーワードに対応したページが必要となります。

ページ数を増やせば、その分ユーザーが使用するキーワードを広い範囲でカバーでき、ユーザーを誘導するためのランディングページが増えます。結果アクセスを爆発的に増やすことができます。

ページ数を増やす



ランディングページが増える



アクセスが増える



**AITLABO**

有限会社 エーアイティ研究所 <https://www.ait-labo.com/>

住所

〒969-1169

福島県本宮市本宮字小原田200-2

TEL:0243-33-5535 FAX:0243-33-4467